

Satte International Friendship Association

幸手市国際交流協会だより

2002年 4月

第2号

編集発行 幸手市国際交流協会
〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8

事務局 幸手市総務部企画調整課内
TEL 0480(43)1111 内線(4401) FAX 0480(43)3783

2002年1月20日(日)
コミュニティーセンターにて新春音楽会を開催しました。

写真はガーナから来日しているアクワバのコンサート風景から。
(詳しくは、3ページをご覧下さい。)



2年間の活動を振り返って…

幸手市国際交流協会

会長 中村 章一

平成12年5月に幸手市国際交流協会が設立され、間もなく2年が過ぎようとしております。皆様方には、日ごろから幸手市国際交流協会の発展のために深いご理解とご協力を賜り、お礼を申し上げます。

私達は、外国人と接触する機会を多くつくり、お互いの文化や習慣を理解するために、さまざまな事業を実施してまいりました。皆様も、事業にご参加いただき国際交流を是非体験してみてください。

これからも、皆様の多数の入会を心よりお待ちしております。



主な内容

- 国際交流協会総会
- 第8回幸手市民まつり
ハッピーハンドフェスタ2001に参加
(国際交流広場)
- 新春音楽会(アクワバ・コンサート)
- 英語に親しむ会
- ワンナイトステイ事業について
- 発見！私のまちの国際交流

2001年度 国際交流協会の事業を報告します

国際交流協会総会 Report 1

幸手市国際交流協会総会が風薫る6月9日(土)西公民館において行われ、中村会長をはじめ多くの会員の皆さんが出でました。

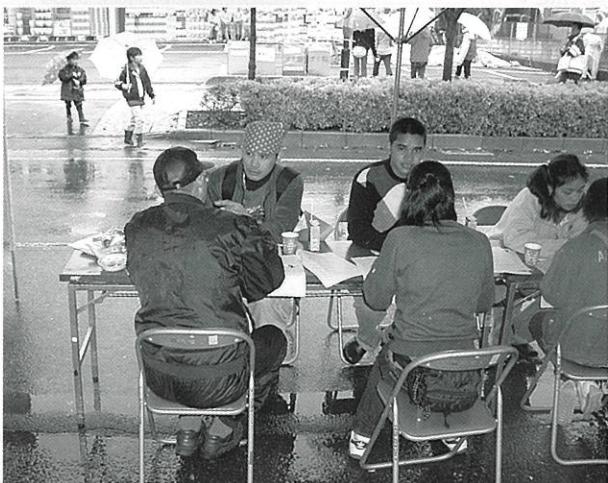
昨年度の事業報告、収支決算報告のあと、設立2年目の新しい事業計画や予算案が原案どおり承認され、また、協会会則の一部改正が採決されました。総会後には市内在住の外国の方々をお招きして交流パーティーが行われ、母国での生活や幸手市での生活などの話で盛り上りました。



総会では熱心な討議が行われました

第8回幸手市民まつり ハッピーハンドフェスタ2001に参加 Report 2

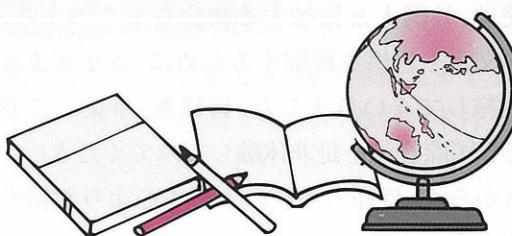
平成13年11月10日(土)、今年は朝からあいにくの雨模様でしたが、皆の願いが通じ無事に開催されました。私達の広場では、ワンポイント外国語講座を開催し、昔の遊びコーナーでは、けん玉名人をお呼びしました。また、白目米ピラフの試食も加わりました。餅つきでは、和太鼓に併せ実演を行い、お餅をたくさん食べました。今年初めての、「よさこいソーラン」メンバーが迫力ある踊りを披露し、寒さを吹き飛ばしてくれました。残念ながら、パンブーダンスと極真空手の実演は中止されましたが充実した1日となりました。



さまざまな国の言葉を覚えたかな?
(ワンポイント外国語講座より)



おいしいお餅が出来上がりいました
(餅つきコーナーから)



新春音楽会 (アクワバ・コンサート)

Report
3

1月20日(日)、香日向のコミュニティーセンターにおいて新春音楽会が開催されました。今年は、アフリカ音楽のグループ「アクワバ」が招かれ、大人も子供も合わせて80名が楽しいひとときを過ごしました。「アクワバ」とはガーナの言葉で「ようこそ」という意味だそうです。

当日のメンバーは3人で、ノリのよいリズミカルで力強い演奏や歌に会場は大いに湧きました。トークも楽しく、ガーナの言葉には「水」を「ミズ」、「飲む」を「ノム」など、日本語と同じ意味の言葉があると教わり、驚きの声が上がりました。最後は、会場も一体となって歌に合わせて体を動かし、体も心もポカポカになりました。

「アクワバ」の演奏終了後、快く出演を承知してくださった幸手和太鼓保存会の皆様が、新春にふさわしく、日本の和太鼓の魅力を存分に披露しました。これには「アクワバ」も客席で大きな拍手を送っていました。演奏後は、ティーパーティーが催され、飲み物や軽食を片手に「アクワバ」の演奏や衣装について語り合う参加者の姿が見られました。また、最後に和太鼓とのジョイント演奏が行われ、盛り上がりのうちに開きとなりました。



全国的に有名なグループ「アクワバ」



力強い和太鼓の演奏

英語に親しむ会

Report
4



熱心に英会話を学ぶ。難しい…でも楽しい！

今年度研修部会は、「英語に親しむ会」と題し久喜市在住のリアン石渡さんを講師にお迎えして英会話教室を開催しました。6回の教室中、ハロウィンや、クリスマス会を行い、とても楽しく行うことができました。対象を初心者としたところ初心者の方から上級者の方まで参加されたため、講師は大変だったと思います。最初の内は、資料を使っていろいろな能力の人に対応したのですが、回を重ねるうちに英会話ができる人だけになってしまいました。親しむ会としたのは、今回のことを通じて、英語に不慣れな方が英語に親しみ、興味を持ってもらうことが目的でしたので残念でした。しかし、研修部会の皆様の協力により楽しい思い出ができました。有難うございました。

ワンナイトステイ 事業について

Information

ワンナイトステイ事業とは、広く市民の皆様に国際交流・国際理解の場を提供するとともに、日本語国際センターの研修生（海外で日本語を教えていたる教師）にホームステイをする機会を提供し日本人の生活、習慣、考え方を知っていただく事業です。日本語国際センターの研修生が市内登録ホストファミリーへ1泊2日（土～日）（ゴールデンウィーク・年末年始等は2泊以上）のホームステイをします。有効登録期間は、1年度とし毎年度更新します。

国際交流協会の会員の方や、それ以外の方でもホストファミリーに登録できますので、是非お申込みください。

なお、センターの研修生にホームステイの希望をとり、その人数によって割りふられますので、ご希望に添えない場合もございますが、ご了承ください。

「登録申込み先」

市役所企画調整課
☎43-1111
(内線4401)



来日したラマサミ・マリーさん 緑台の鈴木さん宅にて

会員募集

一緒に
参加しませんか？

当協会は国際交流を進め異文化の相互理解と国際的な友好親善を図るために設立した団体です。

趣旨にご賛同いただける方ならどなたでも入会できます。

【入会方法】

申込書（市役所、各公民館等で配布）に必要事項を記入の上、会費を添えて事務局まで申込みください。

また会費は、あさひ銀行、武蔵野銀行、栃木銀行（ATM含む）でもお振込みできます。なお、振込みは手数料がかかりますのでご了承ください。

【年会費】

個人会員	1口	2,000円
(学生会員)	1口	1,000円
団体会員	1口	5,000円
法人会員	1口	10,000円

私のまちの国際交流 幸手市スポーツ少年団

発見！

平成3年度日本スポーツ少年団「第18回日独スポーツ少年団同時交流」受け入れを基点として、12年目を迎えるました。幸手市制5周年記念の年で多くの方々の協力を得て、8日間の受け入れを実施し成功裏に終了しました。彼らが帰国後、継続して交流を行いたいとの申し出があり、確認と方法等の協議の為、平成4年に10名(団員7名)で訪問しました。結果は2年毎交互に訪問、期間は2から3週間、旅費は訪問者側、滞在費は受け入れ側負担、スポーツ交流を中心に異文化交流を行うこととしました。訪問先のフランクフルト空港の南、約40Kmにある緑の多い町です。18種目、4000名以上の会員を持つ大きな総合型スポーツクラブで、少年団代表のゲット氏が窓口です。すでに受け入れ、訪問共に3回、今年の受け入れ（7月20日から8月4日）は4回目となります。交流プログラムは当初の趣旨に沿って、ホームステイを生活の場として、青少年の成長に役立つと思われるものを選択、取り入れています。団長以下約15名を受け入れる予定ですので、ご協力の程お願い致します。また、近い将来友好都市契約が結ばれ全市民的な交流に発展することを望んでいます。

幸手市スポーツ少年団 峯下 満義



TSVフランクフルトカヌーハウスにてカヌー体験

編 集 後 記

協会は設立して早2年、協会事業もますます盛んになってきました。その活動の熱気を本号で伝えることができたら幸いです。

【外国人の人口】 平成14年1月1日現在

合計 462人(男性240人、女性222人)